

無差別殺戮を止めるために 即時停戦を！

講演 伊勢崎賢治

【略歴】1957年、東京都生まれ。東京外国語大学名誉教授/元国連職員として、世界各地の紛争調停等に携わる。

【著書】『非戦の安全保障論 ウクライナ戦争以後の日本の戦略』（集英社新書:共著）、『本当の戦争の話をしよう:世界の「対立」を仕切る』（朝日出版社）等多数



12月10日(日)午後2時～4時(開場1時30分)
藤沢市民会館第一展示ホール

【送迎予約制】

※寒川方面の方;町民センター(午後12時30分出発)から送迎もあります。
※大庭方面の方も、クリエイト駐車場裏(午後1時出発)送迎があります。

参加費:当日1,000円/事前申し込み800円/大学生500円/中・高生無料

☆zoomあり;ご希望の方は事務所までアドレスをお知らせください

昨年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻では、原発も攻撃対象となるなど、“新しい戦争”の様相から第三次世界対戦となるのではないかと危惧され、世界の更なる“対立と分断”も懸念されてきました。

そんな中、10月7日にパレスチナ・ガザ地区を実効支配しているハマスがイスラエルを攻撃。対するイスラエルは、“自衛”を理由に、病院や学校に無差別攻撃…多数の子どもが命を落とすなど戦禍は止みません。27日の国連総会では、「敵対行為の停止につながる人道的休戦」を求める決議が採択されたものの、日本はこれを棄権。憲法の重要原理である平和主義を無視したことに。この“ジェノサイド”を止めるためには、何が必要か。アフガニスタンをはじめ、世界各地で紛争調停に携わられてきた伊勢崎氏から“正義”と人道を守ること、そして即時停戦の必要性をご講演いただきます。



【主催】あべともこと共に歩む会/立憲民主党神奈川第12区総支部

TEL:0466-52-2680 FAX:0466-52-2681

E-mail: inochi@shonanfujisawa.com